

摂津市自転車活用推進計画 概要

1. 総論

(1) 計画の位置付け

本計画は、摂津市の実情に応じた自転車の活用の推進に関する施策を定めるもので、本市における自転車の政策に関する最上位の計画として位置付ける。

(2) 計画区域

計画区域は摂津市全域とする。

(3) 計画期間

本計画は令和2年度から令和11年度までの10年間を計画期間とする。また、本計画は、社会情勢の変化等を踏まえ、必要に応じて見直しを行うものとする。

2. 自転車を巡る現状及び課題

(1) 自転車利用状況-----買い物や通勤・通学での日常的な利用が多い。

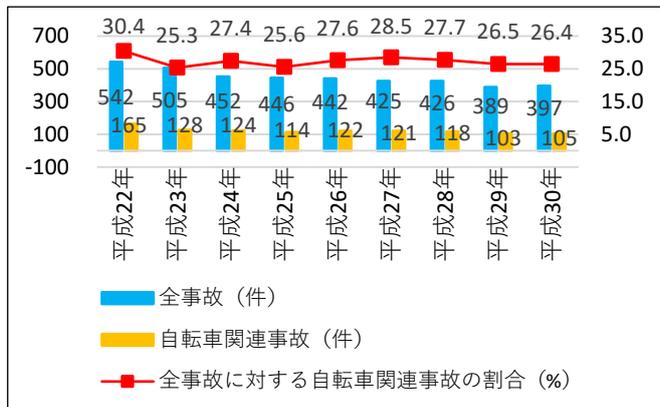
(2) 自転車関連事故の状況-----自転車関連事故件数は減少傾向にあるが、事故全体の1/4以上を占める状況が続いている。また、人口千人当たりの事故件数は近隣他市と比較して高い水準である。

(3) 高齢者対策-----運転免許証を返納した高齢者の移動手段は、自転車の利用が多いことから、高齢者向けの自転車対策の強化が必要である。

(4) 駅周辺の対策-----駅への移動手段は自転車が最も多く、自転車駐車場は民営を含めた駅周辺全体の利用状況を踏まえて提供する必要がある。

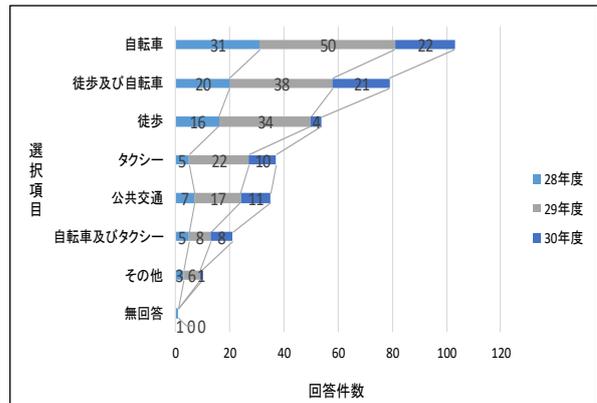
駅名	バス	自家用自動車	タクシー	自動車類	自動二輪	自転車	徒歩	その他	不明	計
千里丘	7.8%	2.8%	0.5%	0.0%	1.5%	20.3%	65.0%	0.0%	2.1%	100.0%
正雀	1.6%	1.4%	0.4%	0.0%	1.7%	25.2%	59.0%	0.5%	10.2%	100.0%
摂津市	4.3%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	21.0%	64.5%	0.0%	9.1%	100.0%
摂津	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.6%	82.0%	0.0%	6.4%	100.0%
南摂津	1.4%	2.5%	0.4%	0.0%	4.8%	38.5%	50.0%	0.0%	2.5%	100.0%
計	4.8%	2.1%	0.4%	0.0%	1.6%	22.8%	62.9%	0.1%	5.2%	100.0%

駅への移動手段の割合 出典) 平成22年パーソントリップ調査 駅別 鉄道端末手段別 トリップ数(平日)より作成



摂津市における自転車関連事故件数と全事故件数に占める割合の推移

出典) 大阪の交通白書(平成22年~平成30年)より作成



高齢者の運転免許自主返納後の主な移動手段

出典) 摂津市における高齢者の運転免許証自主返納者へのアンケートより作成

3. 目標及び実施すべき施策

目標1：自転車を利用しやすいまち

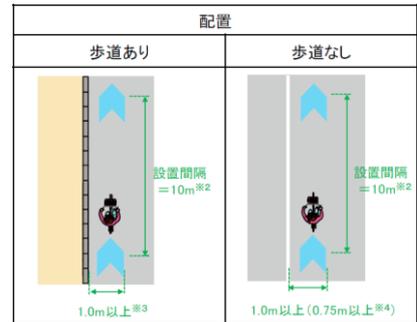
施策① 自転車通行空間の計画的な整備

施策② 駅周辺の交通対策

施策③ レンタサイクル事業の促進



自転車通行空間の整備事例



安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン

整備前



自転車駐車場の整備事例 (フォルテ摂津 自転車・自動車駐車場)

整備後



レンタサイクル事業の実施例 (モノレール摂津駅)

目標2：自転車事故のないまち

施策④ 自転車の安全利用の促進

施策⑤ 自転車利用者への交通安全教育の推進

【新たな制度】

運転免許自主返納者に、所有者の引き取りのない放置自転車を無償譲渡



自転車利用者への指導及び啓発



自転車安全利用五則等による通行ルールの周知
出典) 摂津市ホームページ



市内小学3年生を対象とした交通安全教室



高齢者向け交通安全教室